

(6) 騒音

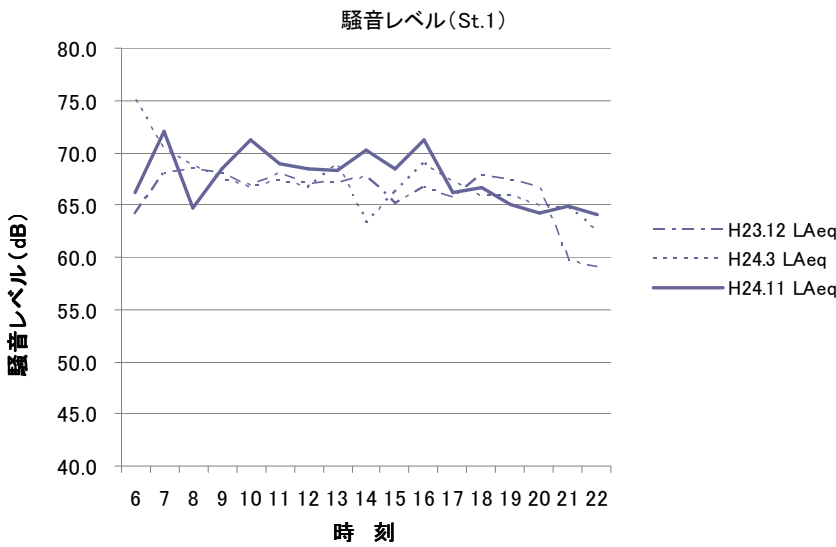
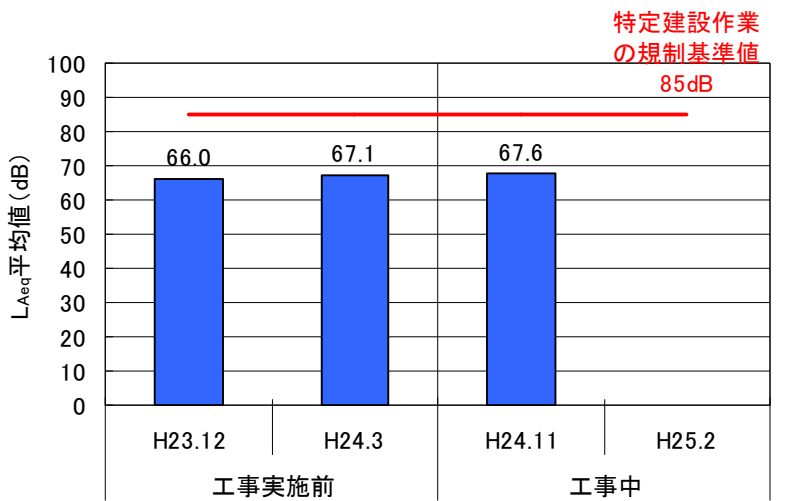
【参考資料 P. 63～64 参照】

評価項目	視点	今年度(11月)の調査結果概要
工事实施前と実施中の変化状況	低騒音型建設機械の効果確認	・等価騒音レベル(L_{Aeq}) で見た場合、特定建設作業の規制基準値である 85dB より低い値であり、昨年度と同程度であった。

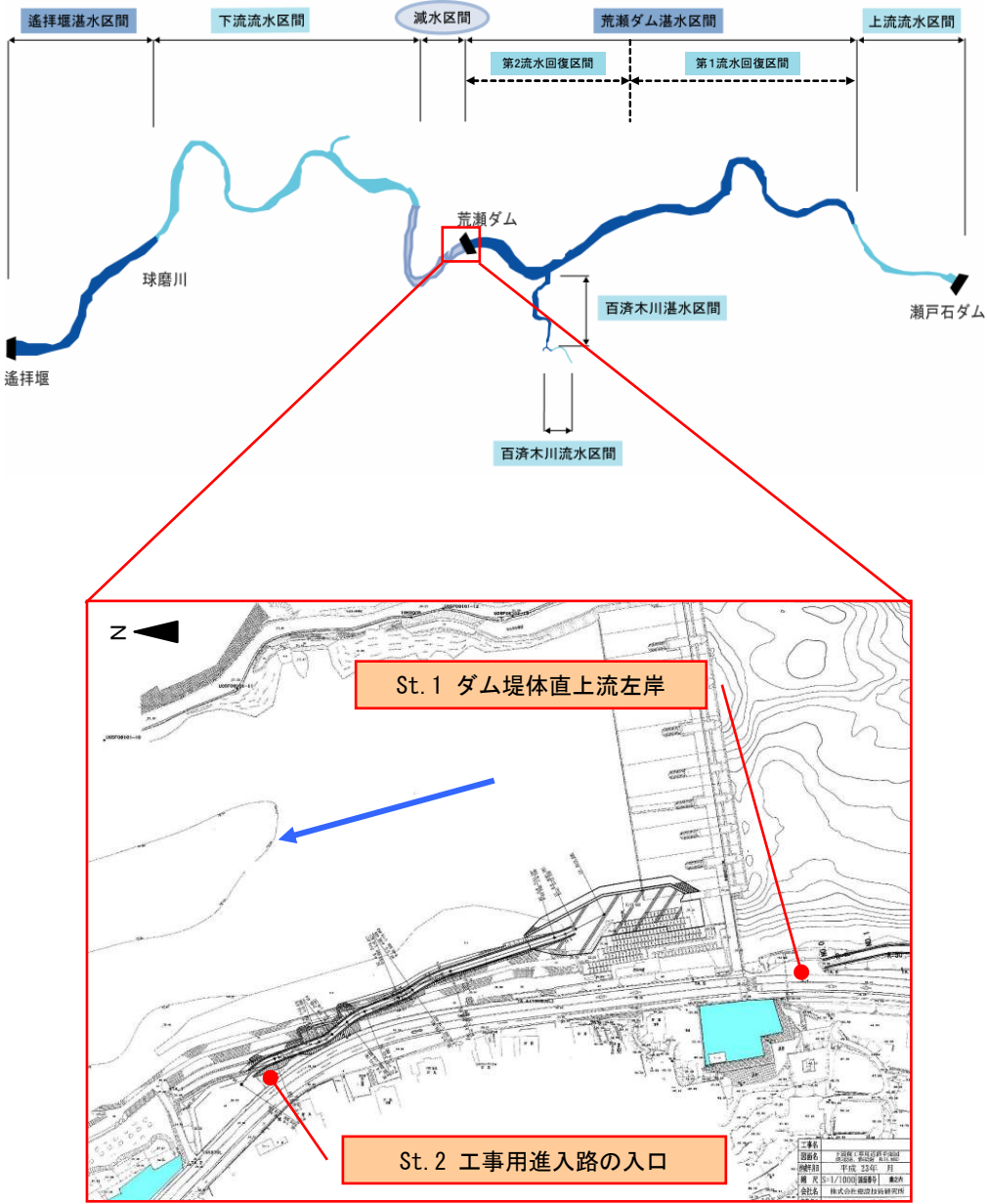
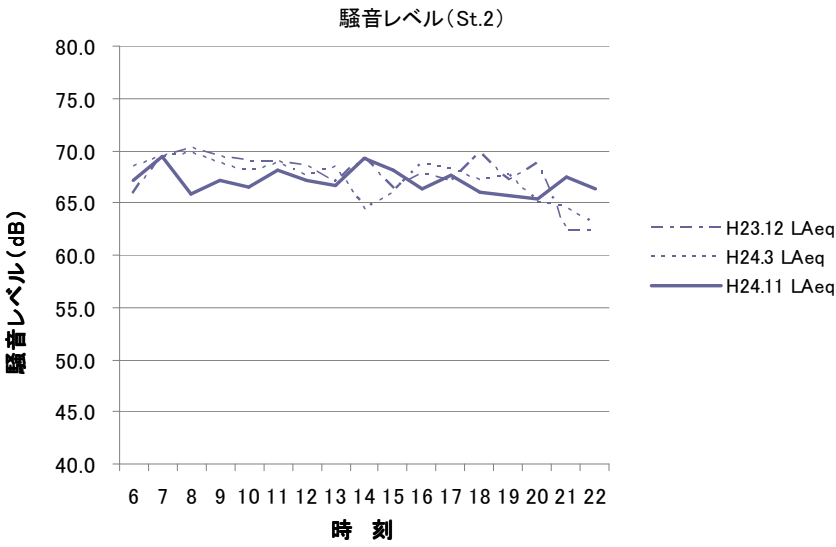
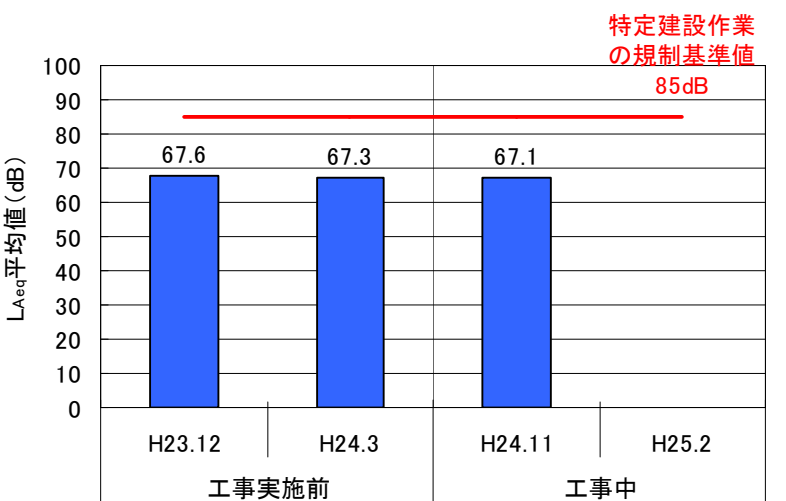
※工事期間のうち、建設機械の稼動が最大となる時期に実施する。具体的には、仮設進入路の造成時期及び放流工の掘削時期とする。

騒音

St. 1 ダム堤体直上流左岸



St. 2 工事用進入路の入口



【用語の解説】等価騒音レベル(L_{Aeq})

・騒音レベルが時間とともに不規則かつ大幅に変動している場合、ある観測時間内における騒音レベルの時間平均値を算出したもの。

